

文芸欄 詩

上田麻喜（花山星空ネットワーク）

「まつよい」

一年に一度だけ君の名前を呼ぶ

君は夜の名前

明日の満月を楽しみに待つ 夜の名前

中秋の名月を控えた前日の陰暦八月十四日

それが君の名前

本当のことを言うと

僕は満月よりも君の名前を言えることを心待ちにしている

君は満月を待ち、僕は君を待つ

この関係が好きだ

残りの人生はあとどのくらいある？

あと何回君の名前を呼べる？

君の名は「待宵」